



「みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動」
学級会の進め方や係活動など、特別活動のことが分かりやすく載っています！
インターネットで「国立教育政策研究所 特別活動」と検索してください。
アドレス：http://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div08-katei.html

『teaching から doing へ』

名古屋市特別活動研究会委員長
武市 昌貴依



子どもたちに「何を教えるのか」でなく、学びを通して「何ができるようになるのか」が求められるようになりました。新学習指導要領では、特別活動で育成を目指す資質・能力として「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つが示されています。これらは、集団活動の中で子どもたちが主体的・実践的に取り組んだり、振り返ったりすることを通して身に付けていくものだと考えます。

特別活動は『なすことによって学ぶ』教育です。各教科等の指導と同じように、「学びの過程」を重視した活動を通して、子どもたちが自ら考え、前述した3つの資質・能力を体得し、成長できることを目指します。

AIの進歩など、社会の変化が子どもたちに与える影響を危惧する今こそ、「人の力」を生かす時代の到来です。自信や希望、目標をもって生き抜くことができるよう、子どもたちの力を育んでいきたいものです。

本研究会では、授業に役立つ方法や子どもが主体的に活動できる工夫について紹介したり、意見交流の場をつくったりしています。令和元年度は下記のように、6月・10月・1月に学習会を行いました。今回のたよりでは、その内容を紹介します。参加した皆さんから「参加してよかった」「早速、明日の授業でやってみよう」という感想が聞かれました。気軽に参加できる会です。是非、皆さまお越しください。

特別活動を学び合おうⅠ 2019.6.21 ～アイスブレイクや話し合い活動の学習など～

はじめに、アイスブレイクを行いました。次に、話し合い活動の実例を紹介した後、グループに分かれて情報交換をしました。



割り箸一本で心をつなぐ「はんぺん」

レベル1 2人1組でペアを作り、互いの人差し指で、縦にした割り箸の両端を支えます。割り箸を落とさないように気を付けながら、割り箸の上下を回転させます。

レベル2 2人1組のペアで、両手で2本同時に回転させます。

レベル3 複数人で円になって隣の人同士で同時に回転させます。

特別活動を学び合おうⅡ 2019.10.17 ～学級会のビデオ視聴を通して～

【小学校実践】「6年2組のINGスローガンを決めよう」
リーフレット「みんなで、よりよい学級・学校をつくる特別活動」をもとに話し合いが進んでいく学級会を視聴しました。

ポイント① くらべやすさUP

賛成・反対の意思表示を「ハンドサイン」や「カラーマグネット」を使って可視化します。

ポイント② 話し合いのテンポよさUP

「出し合う」「くらべ合う」「まとめる」流れで今何を話し合っているか明確にします。

ポイント③ まとめる力UP

賛成型・反対型・合体型、複数型、優先型など「合意形成のパターン化」をし、様々な意見の違いを認められるようにします。



学習会の後、グループに分かれて情報交換もしました。



【中学校実践】「子どもと大人の学校会議」
生徒会が呼び掛け、小・中学生の代表や卒業生、地域の方々や教員など、様々な世代が集まり意見交流をする会議を視聴しました。

令和元年度の学習会

6月 「特別活動を学び合おうⅠ」
・アイスブレイクや話し合い活動の学習など

10月 「特別活動を学び合おうⅡ」
・学級活動をビデオで視聴

1月 「名古屋市特別活動研究協議会」
・実践者による実践発表

本研究会では、愛生研の例会（5月～2月までの月1回、教育館において開催）にて、実践者による実践発表や体験記録・研究員計画書の書き方を学ぶグループ学習会も不定期で開催されています！

名古屋市特別活動研究協議会

2020.1.29

★発表内容の中から、明日使えるポイントを紹介します★

【実践1】吹上小学校 濱西 悠 先生 対象：6年生

【ねがい】自分を肯定的に捉え、向上心をもって活動する児童を育てたい！

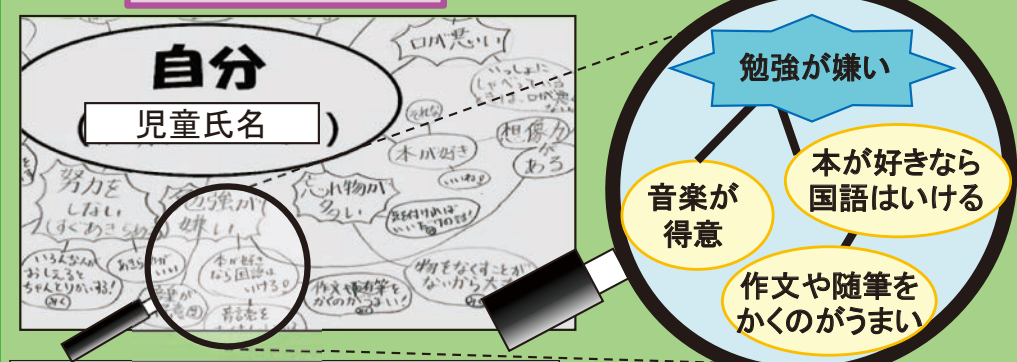
児童の実態

目指す児童像に迫るために

「どうせ自分なんて」と自分を卑下する子どもたちの姿

まずは、自分のよさを実感したり、よさも課題も含めた「自分らしさ」を考えたりする活動が必要

自分らしさ発見カード



- ① 自分でよさや課題をカードに記入
- ② よさや課題に対する励ましの言葉を友達に書き加えてもらう

よさも課題も肯定的に捉えることができるようになった

【実践2】港南中学校 大岩 功児先生 対象：中学1年生

【ねがい】学級目標「タピオカ」を目指して、行動できる生徒を育てたい！

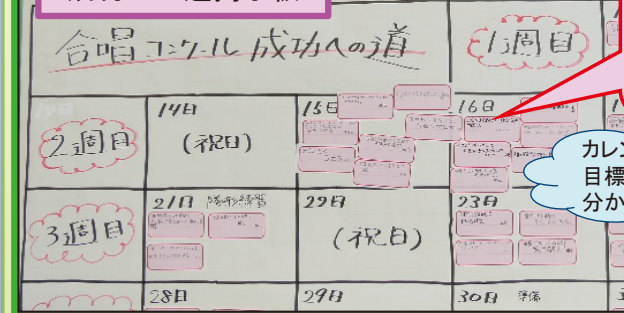
生徒の実態

目指す生徒像に迫るために

周囲の評価を気にして、思うように行動できない子どもたちの姿

自分を肯定的に捉えたり、「自分も学級の役に立てた」と感じたりする活動が必要

成功への道掲示板



- ① 合唱コンクールの行事目標を話し合う
- ② 一人一役を担い、具体的な個人目標をカードに記入する

パートリーダーが話し始めたら、静かにしようと声を掛ける（A児の個人目標）

カレンダー形式だから、目標の達成時期が分かりやすいね！

練習の重点項目をまとめた掲示物を作ったよ！



目標の達成に向けて、進んで行動できるようになった